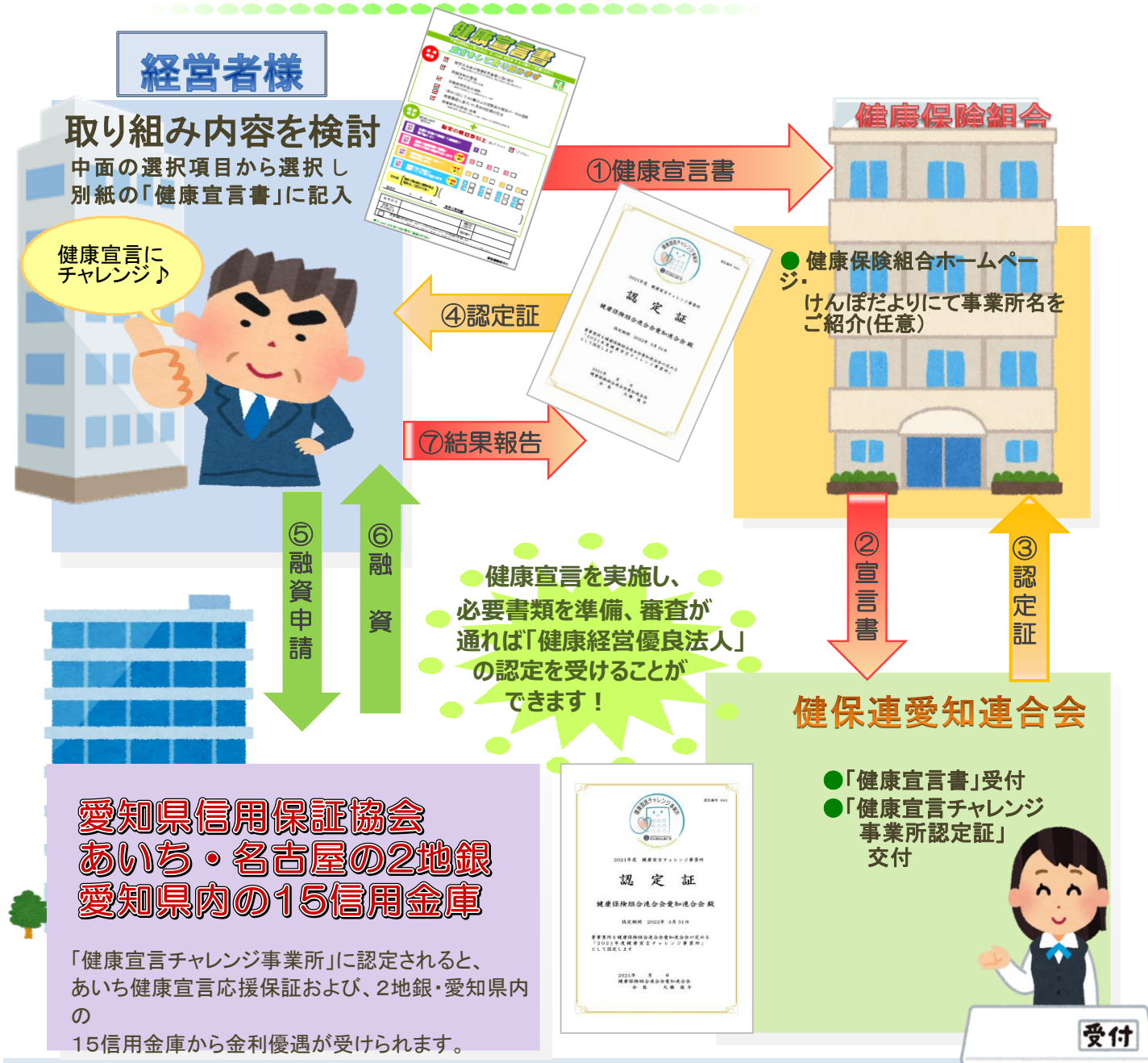


健康宣言

健康宣言

取り組みの流れ

いま、「健康経営」が求められています。
貴社の健康宣言のサポートを行っています。
まずは、宣言することから始めませんか



ご提出・お問い合わせ先

〒461-0008
名古屋市東区武平町五丁目1番地
ナオリ健康保険組合 保健事業課
TEL:052-618-5517

「健康経営優良法人」認定への 「健康宣言」はじめての一步 をしましょう！

「健康経営優良法人」は、日本健康会議による認定制度です。

「健康経営」を実践している会社が評価される環境に

「健康経営」とは、社員の健康を重要な経営資源と捉え、積極的に社員の健康増進に取り組む企業経営スタイルです。

「健康経営」に取り組むメリットとしては、生産性の向上、リクルート効果、企業イメージアップなどがあります。

現在、「健康経営優良法人認定制度」など、社会的に評価が受けられる制度もあり、社員の健康に取り組む企業が増えています。



メリット 1

健康経営優良法人認定ロゴマークが使用可能に



「健康優良企業」
であることを
社内・社外にアピールできる！

メリット 2

『健康宣言チャレンジ事業 所』の認定証発行を
受けると愛知県信用保証協会から低利率で
融資が受けられます

メリット 3

金利優遇サービスを2地銀（あいち・名古屋）・
愛知県内の15信用金庫から低金利で融資が
受けられます

「健康経営優良法人」の認定を受けるためには、この健康健康宣言事業に参加する必要があります。
「健康経営優良法人」の認定要件等は、経済産業省のホームページをご覧ください。

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/kenkoukeiei_yuryouhouzin.html

健康経営優良法人 検索

ナオリ健康保険組合

取り組み項目一覧表

必須項目

- 健康宣言の社内外への発信・経営者自身の健診受診
- 健康づくり担当者の設置
- (求めに応じて)40歳以上の社員の健診データの提供
- 健康経営の具体的な推進計画
- 受動喫煙対策に関する取り組み
- 健康経営の取り組みに対する評価・改善
- 法令を遵守している

選択項目

次の1～18の中から、貴社で取り組む内容を選択し、別紙の「健康宣言書」の番号にチェックをしてください。
(各分類ごとで選択しなければならない数を定めています。)

- 1 : 健康保険組合として、経営者の方に是非取り組んでいただきたい項目
2 ~ 4 : 2項目以上 5 ~ 11 : 2項目以上 12 ~ 18 : 4項目以上

必須項目を達成、および選択項目（推奨）1を実施し、且つ選択項目から選んだ8項目に、取り組んでいれば、『健康経営優良法人（中小規模法人部門）』認定制度への申請が可能となります。



選択項目（必須）
2項目以上

健康経営の実践に向けて環境を整えます

選択項目（推奨）

社員の家族の健康にも積極的に取り組みます

1 『社員が元気で働くためには、家族の健康が不可欠です』

●積極的な取り組みの一例



選択項目（必須）
2項目以上

社員の健康課題の把握と必要な対策の検討を行います

項目	例
2 定期健康診断の受診	● 定期健診受診率100%
3 受診勧奨の取り組み	● 勤務時間内の健診実施 ● 会社での健診予約を行うことで受診を促進
4 ストレスチェックの実施	● ストレスチェックを実施し、メンタル不調者のいない職場づくりを推進

項目	例
5 管理職又は従業員に対する教育機会の設定	● 管理職へのメンタルヘルス研修の実施 ● 毎月社員向けに健康情報を発信する広報誌を配付
6 適切な働き方実現に向けた取り組み	● 定時退社日、有給休暇取得目標の設定 ● フレックスタイムやテレワークの導入
7 仕事と育児または介護の両立支援	● 両立支援へ取り組むメッセージ等を経営層から発信 ● 介護リテラシーや両立に関する研修の実施
8 コミュニケーションの促進	● 挨拶運動や社内運動会の実施 ● フリーアドレス制度の導入
9 がん等の私病に関する復職・両立支援	● 在宅勤務やフレックスタイム制度の導入 ● 傷病休暇制度の整備
10 女性の健康保持・増進	● 女性専用の相談窓口の設置 ● 生理休暇制度等の整備
11 高年齢従業員の健康や体力の状況に応じた取り組み	● 身体機能を補う設備・装置の導入や職場改善 ● 勤務形態を自身が選択できる制度設計

選択項目（必須）
4項目以上

社員の心と身体の健康づくりに取り組みます

項目	例
12 保健指導の実施	● 保健指導を受ける時間の確保 ● 社員の保健指導の管理（予約を会社が行う等）
13 食生活の改善	● 仕出し弁当、自販機等のメニュー改善 ● 毎日体重を測り、食生活をチェック
14 運動機会の促進	● 階段利用の推奨 ● 朝のラジオ体操 ● ウォーキングイベントへの参加
15 長時間労働者への対応	● 休暇取得、出社制限等の勧奨 ● 業務分担の見直し
16 メンタルヘルス不調者への対応	● 産業医等による定期的な面談 ● 相談窓口の整備と周知
17 社員の感染症予防	● 予防接種費用を会社で補助する ● アルコール消毒液の設置やマスクの配布
18 喫煙率低下に向けた取り組み	● 煙草の影響についての教育・研修 ● 喫煙に関する社内ルールの整備